

5. 整備新幹線関係予算の推移

(単位：億円)

		各 年 度 の 事 業 費									
		元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	
東 北 新幹線	盛 岡・八 戸 間			45	80	109	88	140	243	551	
	八 戸・新 青 森 間									10	
北 陸 新幹線	高 崎・長 野 間	129	190	551	886	1,402	1,501	2,083	1,344	317	
	石 動・金 沢 間				50	63	50	150	138	205	
	糸 魚 川・魚 津 間					35	21	28	58	137	
	長 野・上 越 間									10	
九 州 新幹線	八 代・西 鹿 児 島 間			40	72	100	79	124	218	495	
	船 小 屋・新 八 代 間									10	
鉄 道 駅 緊 急 整 備 事 業					90	90	90				
合 計		129	190	636	1,178	1,799	1,829	2,525	2,001	1,735	
財 源 の 内 訳	国	公 共 事 業 予 算	50	71	128	241	305	187	436	305	340
		特 定 財 源			95	144	273	409	396	372	267
		小 計	50	71	223	385	578	596	832	677	607
	J R	特 定 財 源	65	95	318	580	451	315	328	352	457
		借 入 金					439	591	934	649	138
		借 付 料									
		小 計	65	95	318	580	890	906	1,262	1,001	595
	地 域 等		15	24	95	213	331	327	431	323	532
	整備新幹線難工事推進事業費		18	21							
	整備新幹線建設推進準備事業費		20	25	20	20	20	30	30	30	
整備新幹線駅整備調整事業費								10	10		
整備新幹線建設推進高度化等事業費										40	

1. 鉄道駅緊急整備事業費は、金沢駅、西鹿児島駅。
2. 整備新幹線難工事推進事業費は、加越トンネル、岩手トンネル、第三紫尾山トンネル。
3. 整備新幹線駅整備調整事業費は、富山駅、熊本駅。

(単位：億円)

		各年度の事業費																							
		10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年 (R1)	R2	
北海道新幹線	新青森～新函館北斗								30	60	100	178	487	492	880	1,125	1,000	524	500	80	70	30	80		
	新函館北斗～札幌																60	120	200	340	360	370	487	930	
東北新幹線	盛岡～八戸	666	949	964	510	116	55	15																	
	八戸～新青森	20	122	135	200	275	370	484	499	499	610	765	390	60	40	10									
北陸新幹線	糸魚川～魚津	162	219	175																					
	富山～石動、金沢～白山総合車両所								30	50															
	石動～金沢	215	198	150	50	50	50	50	40	40	842	932	1,623	1,851	1,780	1,600	1,250	466	290	100	60				
	長野～上越	20	141	145																					
	長野～富山				340	415	515	726	736	736															
	高崎～長野	40	12																						
	福井駅								10	30	30	5													
	白山総合車両所～敦賀																	80	140	220	900	1,340	2,250	2,638	2,750
九州新幹線 鹿児島ルート	新八代～西鹿児島	604	951	966	853	1,067	590	40	10																
	船小屋～新八代	20	122	135																					
	博多～新八代				340	415	535	800	830	840	1,045	1,374	2,025	158	60	50									
九州新幹線 西九州ルート	武雄温泉～諫早								(10)	(10)	10	10	60	144	100	220									
	諫早～長崎間																270	310	390	500	800	830	758	750	
着工調整費・留保分(新規着工区間)													9	90	90	90									
要調整額													45								130				
合 計		1,747	2,714	2,670	2,293	2,338	2,115	2,115	2,195	2,265	2,637	3,264	4,639	2,795	2,950	3,095	2,660	1,560	1,600	2,050	2,630	3,480	3,963	4,430	
財源の内訳	公共事業関係費	当 初	294	317	352	750	700	686	686	706	706	706	706	706	706	706	706	720	755	755	755	755	792	804	
		補 正	100	300	90		80						130	733	130										
		予 備 費		420	560																				
		小 計	394	1,037	1,002	750	780	686	686	706	706	706	836	1,439	836	706	706	706	720	755	755	755	755	792	804
	既設新幹線譲渡収入	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724	724						443	163	163	
	地方公共団体負担分	560	881	863	737	752	705	705	732	755	879	1,088	1,547	932	983	890	353	360	377	377	599	377	477	483	
	貸 付 料 等	69	72	81	82	82										426	1,601	480	468	918	833	2,348	2,531	2,980	
借 入 金 等								33	80	328	616	929	303	537	349										
整備新幹線建設推進高度化等事業		36	62	51	36	37	31	35	35	35	34	34	34	27	27	70	28	24	25	24	25	16	16	14	

(注) 1. 要調整額は、新潟県が工事着手の同意を保留したことから、北陸新幹線の新潟県内での事業費が配分額から除外されたもの。

2. 各年度の事業費の()は、未執行の事業費。

3. 年度途中の線区間流用は考慮していない。